



令和3年2月2日(火)

No.1

お家の方でも、**節分**について話をして、**日本古来**の**伝統**についてお子さんと考えてみて下さい。

### 【問題1】

諸説ありますが、節分では豆をまいて厄を払いますが、この豆まきが行われるようになったのは、何時代頃でしょうか。

### 【問題2】

鬼が嫌がる草木と魚の名は何でしょうか。

### 【問題3】

恵方巻は、何にちなんで食べるのでしょうか。

### 【問題4】

今年の恵方巻を食べる時の方位は？

### 【問題5】

2月2日の節分の日は何年ぶりでしょうか。



今日は、**節分の日**です。「節分といえば2月3日」と認識していた人がほとんどのはずです。ところが2021年(令和3年)の節分は、3日ではありません。2日になるのは**1897年(明治30年)2月2日**以来**〇〇〇年ぶり**のことです。また、**1984年(昭和59年)2月4日**以来**37年ぶり**ということもありました。

節分は、「**立春**」の前日にあたりますが、**立春**は暦の上で春が始まる季節のことです。**邪気**や悪いものを落として、新しい年に**幸運**を呼び込むことを目的に、**節分という行事**が行われています。

昔から、臭いがきついものは、**魔除け**や**厄払い**によいと考えられていて、**〇〇〇の魚**を焼くとニオイが強くなるので鬼を寄せ付けないという意味があるそうです。また、**〇〇〇〇にあるトゲ**が鬼の目を刺すとも言われ、これも**厄除け**になると考えられています。

給食やおやつの時間にも節分の日になんだメニューを食べました。**恵方巻**は、〇〇にちなんで**7種類の具**を入れた太巻き寿司が、「**恵方巻き**」。**商売繁盛**や**厄払い**の意味を込めて、その年の吉方である「**恵方**」の方角を向いて一気に食べるのが基本です。